



代表の村上力氏

1 現状及び相談内容

平成15年に就農し花壇苗及び野菜苗を生産し、年々生産量も伸びており、今後更なる規模拡大も見込まれるため法人化を検討していた。また、法人化の際には父の経営との統合も考えていた。

このため、**法人化及び父との経営統合に向け、適切な法人形態や準備事項の整理、雇用環境の整備（就業規則更新等）について、具体的な助言が欲しい**と令和3年4月に相談があった。

2 支援内容

法人化に向けて、税理士による**経営診断**や社会保険労務士による**就業規則の更新、雇用実態に即した社会保険等の知識習得、労務環境の改善などに関する助言**を実施した。

また、父との経営統合を行うため、父の経営状況を加味して、税理士による**法人化のシミュレーション等の支援**を実施した。

3 人材の確保・育成に資する取組

★作成した経営指針書で従業員ごとの役割などを明確化するとともに、組織体制を見直すことで、従業員のやる気と能力を引き出す仕組みづくりに取り組んでいる

■ 経営指針書の作成・共有

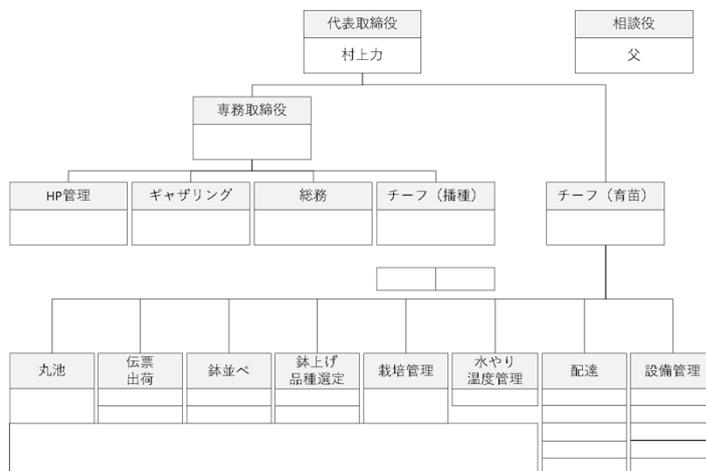
自社の経営理念や行動指針、中長期経営計画、当期計画をまとめた**経営指針書を作成し、従業員と共有**した。

目標や計画、役割等を従業員と共有することで、**各従業員が目的意識を持ちながら、モチベーション高く働く環境**を作っている。

■ 組織体制の整理・役職の新設

従業員を束ねる役職（チーフ）の新設や作業単位ごとに担当者を決めた。

また、従業員自身の役割や能力が理解できる**スキルマップを作成し業務を行い、チーフが従業員を育成する体制整備**を図っている。



整理された組織図

今後の意気込み

従業員の働きがいにつながる仕組みづくり（スキルマップの活用や従業員面談の実施等）に取り組むとともに、品目別の中期計画を更新し、計画的にPDCAを回して、経営の安定化を図り規模拡大を目指したい。

専属スタッフ所感

「花と緑を通じて安心・感動を提供し、地域の発展と豊かな暮らしに貢献する」経営理念に基づき、目指す農業経営の実現に向け、従業員の皆様とともに取り組んでいただきたい。